

エスノメソドロジー的アプローチ

- Ethnomethodology 社会秩序を相互行為の中で分析
- 日常性の中の男/女 : アグネス論文 passing: アイデンティティを呈示するためにおこなう作業
- Goffman ゲームの中でpassingを行う 了解された方法
- Garfinkel 予期されないルール下で行う passing 続ける
- → 男/女、父/母、親/子であることを演技し続ける家族: ドラマツルギーとしての社会 (筋書きありかなしかの差異)
- 例: 会話の中の男女の権力構造 1. 相づちは女性、2. 沈黙は男、3. 割り込みは男 どういう要因が効いているのかを決定する枠組みがあって初めて性差別という言い方が可能 → 分析の方向は幾らでもある

カテゴリー論と家族

- 的確性：場面に対する予測が可能：社会秩序を互いに内面化しているから了解可能
- 例：消防への通報 急病の男性 妻であることは自明（そうでない場合の説明は？）
- 例：上司に酒の席で絡まれた どこのおやじだ！
- 例：学生が教師にセクハラされた 危ない男は多い！
- 例：老いた親が倒れる なんで子どもが面倒みないの！
- →家族の成員が、どのような権利－義務、活動－特徴をもっているかを会話、行為の説明から明らかにする；明言されていない秩序構造に迫る
- 家族関係の変化を見るには好適な手法